

中央区

ごみゼロ



リ-ター

ニュース

第16号

令和8年2月発行

中央区・浪速区 廃棄物減量等推進員施設見学会を開催

～ 選別作業を見学し、家庭でのごみ分別の大切さを実感 ～

令和8年1月27日（火）兵庫県西宮市の「株式会社 エフピコ 西宮選別センター」において、中央区・浪速区の廃棄物減量等推進員区代表および連合代表を対象とした施設見学会を開催しました。

当日は数年ぶりの寒波で非常に寒かったものの雲一つない快晴で、天候に恵まれた中での見学会となりました。



参加された中央区と浪速区の廃棄物減量等推進員の皆さま

はじめに（株）エフピコの後谷氏から事業概要と施設説明を受けた後、施設内の見学がスタート。

西宮選別センターには、関西一円のスーパーマーケット店頭を設置した回収BOXからプラスチック製食品容器が集まってきます。

そのうち「発泡スチロール製の食品トレイ」は作業員の手作業で再生できないトレイを取り除いた後、白色と柄付きに選別して圧縮します。

「透明容器」は近赤外線を使って3種の素材毎に識別・分類してから圧縮します。

「ペットボトル」はラベルを剥離し、比重を使って素材毎に選別した後、手選別で異物を取り除いてから圧縮します。



会議室で説明を受ける様子



圧縮機の作業を見学



スーパーマーケットから回収されたトレイ



圧縮された食品トレイ

圧縮されたものは西宮選別センターから広島県の福山リサイクル工場へ送られ、食品トレイなどの製品に生まれ変わり、再び市場に流通していきます。

実際に各工程を見学して、汚れたり異物が入ってるなど、リサイクルに適さないものが混ざっていて、人の手でそれを取り除いていることに驚きました。リサイクルの上流である各家庭でごみを分別すること、汚れは簡単に洗って落とすことがどれだけ大事か実感しました。

見学終了後、廃棄物減量等推進員の皆さまからエフピコ後谷氏に選別の際に困ることや分別する際に注意すべきことなどについて質問が出るなど、家庭でのごみの分別について改めて考えていただくことができ、大変有意義な見学会となりました。

《編集・発行》

大阪市環境局 中部環境事業センター出張所

大阪市浪速区塩草2-1-1

TEL: 06-6567-0750 FAX: 06-6567-0721

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

